



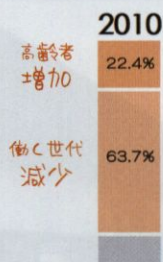
サンビレッジ瑞穂

事業内容：特別養護老人ホーム（72床）ショートステイ（9床）デイサービス（25名）
所在地：瑞穂市只越219

もやいの家瑞穂

事業内容：グループホーム（2ユニット18名）デイサービス（認知症対応型）地域交流スペース
所在地：瑞穂市本田2050-1

私たちはこれから訪れる時代に対応できる、利用者にとって『優しい施設』づくりにチャレンジします！

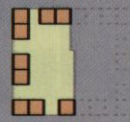


ユニット形式の変遷

初期のユニット概念図



サンビレッジ大垣ユニット概念図



サンビレッジ瑞穂もやいの家瑞穂ユニット概念図

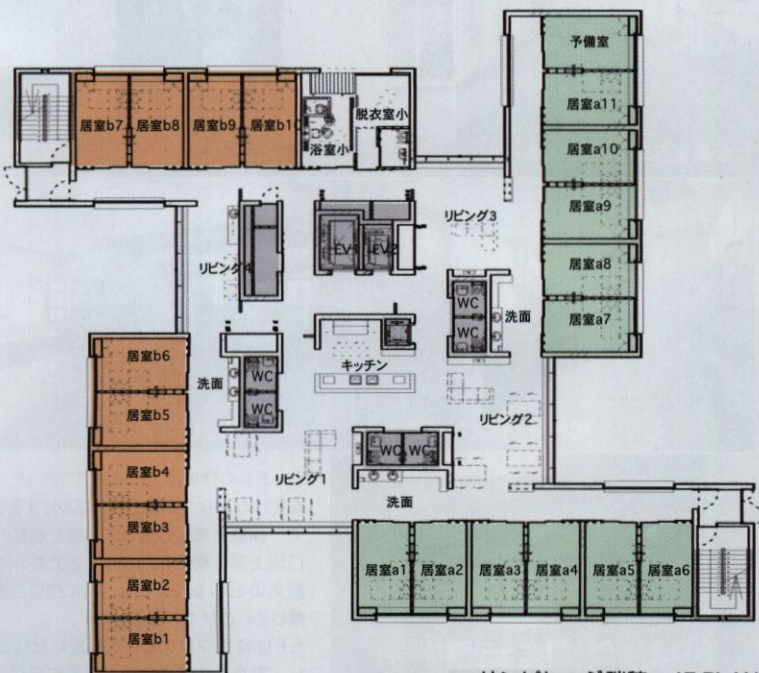


ユニット間相互の間仕切りを最小限にし、プライバシーにも配慮された建物として計画しました

- ・リビングの環境が良くない
- ・リビングに面した個室のプライバシーが低い
- ・居場所の選択肢が少ない

- ・個室プライバシーの確保
- ・リビングや小さなコーナーなど複数の居場所

- ・2ユニットの間仕切りを最小限にすることで、利用者が選択できる小さなリビングを複数設えました
- ・プライバシーや環境については建築的工夫も多くされています
- ・夜間は職員が少なくなりますが、間仕切りが減ったことで利用される方の安心感が更になりました



サンビレッジ瑞穂 4F PLAN



もやいの家瑞穂 2F PLAN

もやいの家瑞穂



お地蔵さんと一緒に



ローテーブルにもなります

1Fデイサービスセンター、地域交流スペースは開放的な空間になっており、多様な世代が混ざりやすい（意図的な交流がもたらされる）設えになっています。制作家具、稼働家具を多く活用しながら、どのような場面にもフレキシブルに対応できる生活空間を提案しています。写真のベンチは「机・椅子・飾棚・コートハンガー・舞台」と一台5役を担う優れものです。



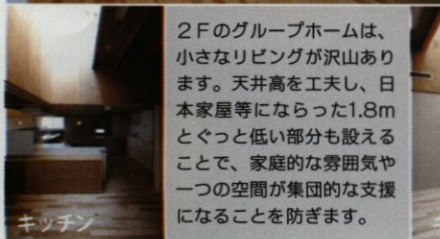
移動できる大テーブルや照明もあります



高窓から光の入るリビング



キッチンからのリビング



キッチン

2Fのグループホームは、小さなリビングが沢山あります。天井高を工夫し、日本家屋等にならった1.8mとぐっと低い部分も設えることで、家庭的な雰囲気や一つの空間が集団的な支援になることを防ぎます。



緑台

サンビレッジ瑞穂



たくさんのコーナーがある機能訓練室



みんなが集まるエントランスホール



正面玄関

1Fデイサービスはコーナーがたくさんあることで、小さなグループに分かれて様々な活動が出来る空間です。厨房が隣接することで、きめ細やかな食事のケアもでき、エントランスホールは施設内の色々な人が利用する場所として互いの交流も生まれます。



脱衣室



機械浴も備えた浴室(大)



デイルームが見える厨房



5Fは落ち着いた内装



4Fリビングから個室を見る



個室窓はベッドからも外が見える高さ

2~5Fの特養階では4つずつのリビングを設けながら、動線をシンプルにすることで一体感も感じさせます。また個室の入口は上部に欄間を設けることで互いに雰囲気伝わる設えとし、共に住むことを感じることが出来る空間です。5Fは特室フロアとして落ち着いた仕上とし、家具も今回のために特別にデザインされました。